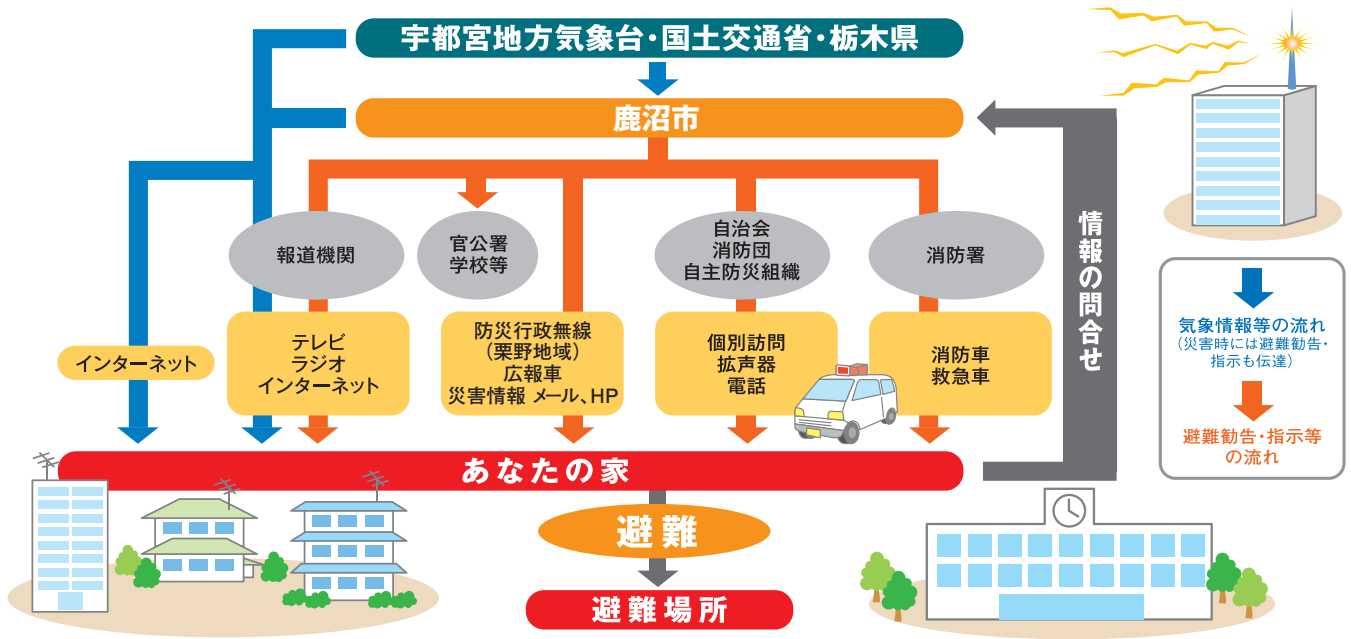


避難に関する情報

風水害や土砂災害など災害の危険が居住地に迫っている場合に、市町村は避難に関する情報を発令します。状況の深刻度に応じて情報は3段階に分けられ、住民の皆さんは各情報に対応した避難行動をとる必要があります。

避難等の種類	市から呼び掛けの内容(例)	住民のとるべき行動	判断基準の例
避難準備	〇〇により〇〇地区に河川のはん濫の危険があります。避難の準備を始めてください。高齢者・障がいのある方は避難を開始してください。	いつでも避難できるよう準備をしましょう。高齢者や子供は、早めに避難させましょう。	はん濫注意情報 はん濫注意水位 (要配慮者避難)
避難勧告	〇〇地区に避難勧告を発令します。避難所は〇〇です。避難してください。	お互い助け合って速やかに避難を始めましょう。なお、避難については、安全な手段と経路で行ってください。	はん濫警戒情報 避難判断水位 土砂災害警戒情報
避難指示	〇〇地区に避難指示を発令します。避難所は〇〇です。大変危険な状態です。直ちに避難してください。又は建物の2階に避難してください。	ただちに安全な場所に避難しましょう。	はん濫危険情報 はん濫危険水位



「鹿沼市災害情報メール」登録方法

気象・地震に関する情報や、市内で発生した火災等の災害情報をメールで配信しています。気象に関する情報は、警報以上が発表されたときに配信されます。

kanuma@entry.mail-dpt.jpまたはQRコードにアクセスし、空メールを送信してください。

※迷惑メール設定の解除または[k-mail@city.kanuma.tochigi.jp]が受信できる設定を行ってください。※通信にかかわる費用は利用者負担です。



命を守る最低限の行動とは



水平避難
垂直避難

危険な状況のなかでの避難行動はできるだけ避け、安全の確保を第一に考えます。屋外での移動が危険だと判断した以下のような場合は、指定された避難場所への移動(水平避難)だけでなく、自宅や近隣の頑丈な建物の2階以上へ緊急に一時避難(垂直避難)し、救助を待つことも検討してください。

- 夜間や急激な降雨で避難路上の危険箇所がわかりにくい
- ひざ上まで浸水している(50センチ以上)
- 浸水は20センチ程度だが、水の流れる速度が速い

●防災関係機関連絡先 火災・救急・救助などは「119」、犯罪・交通事故などは「110」へ

鹿沼市役所	0289-64-2111	鹿沼市消防署 東分署	0289-76-2858	栃木県西健康福祉センター	0289-64-3125
鹿沼市役所 水道部	0289-65-3142	鹿沼市消防署 北分署	0289-64-1145	東日本電信電話(株)栃木支店	028-662-4256
鹿沼市役所 下水道課	0289-65-3241	火災情報案内	0180-992-889	東京電力(株)カスタマーセンター	0120-995-112
鹿沼市消防本部(消防署)	0289-63-1141	鹿沼警察署	0289-62-0110	北日本ガス(株)鹿沼事業所	0289-64-1118
鹿沼市消防署 栗野分署	0289-85-3221	栃木県鹿沼土木事務所	0289-65-3211	鹿沼市社会福祉協議会	0289-65-5191